

くめじま

議会だより

2015.12.1

No.54

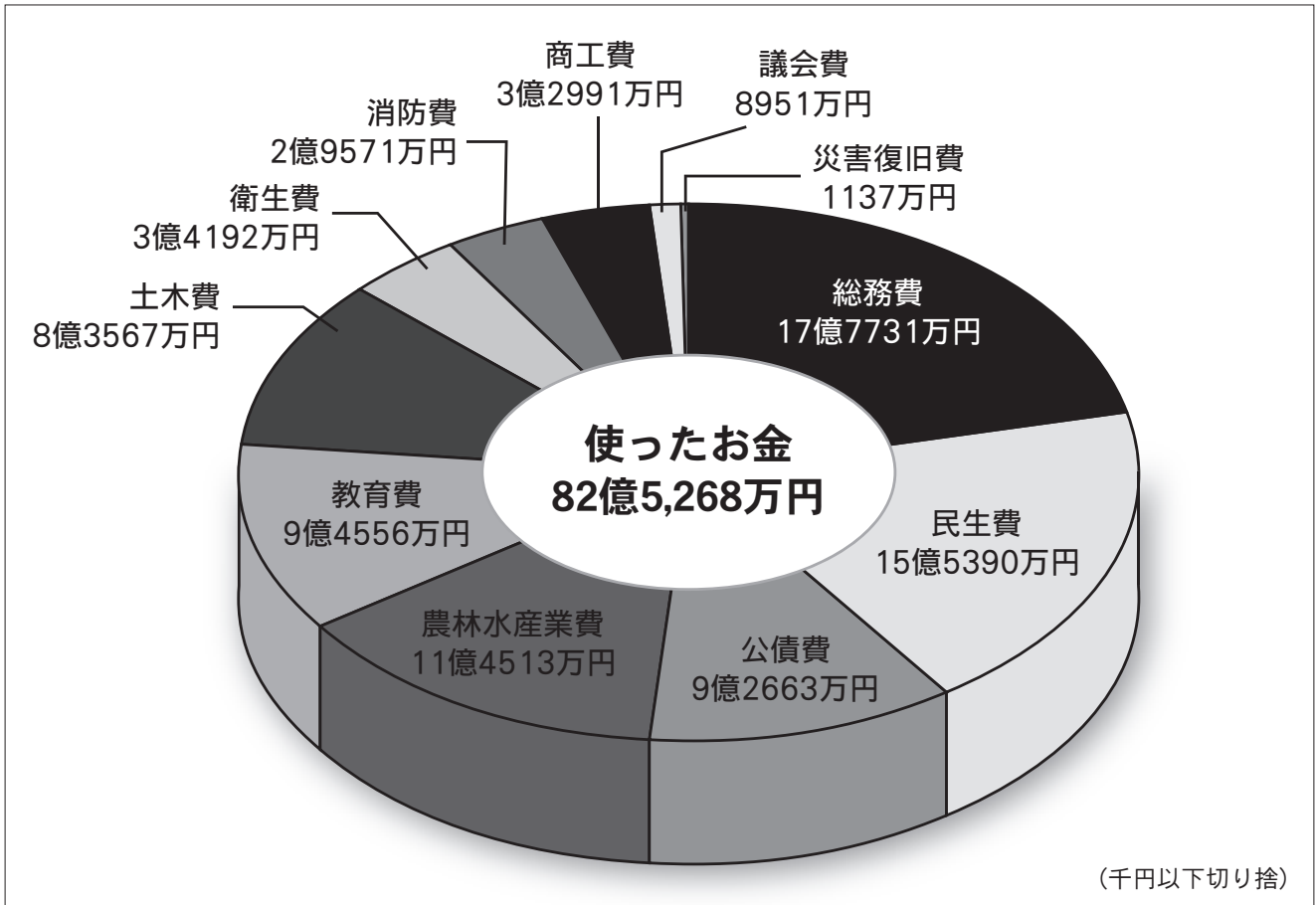
9月定例会

平成26年度決算審査	2
9月定例会で決まったこと	5
町政を問う 一般質問	7~12
議会のうごき	13
決議書・意見書	14~15
新議員の顔ぶれ	16

決算認定

歳入 84億円
 歳出 82億円
 1億円黒字決算

特別会計（4会計）決算が全会一致で認定されました。



平成26年度 特別会計決算

(単位：千円以下切り捨)

会計名	歳入総額	歳出総額
国民健康保険特別会計	13億2693万	12億7946万
後期高齢者医療特別会計	7072万	6887万
下水道事業会計	3億8385万	3億1528万
水道事業特別会計	収益的収支	2億5792万
	資本的収支	167万
		2億3342万
		5425万

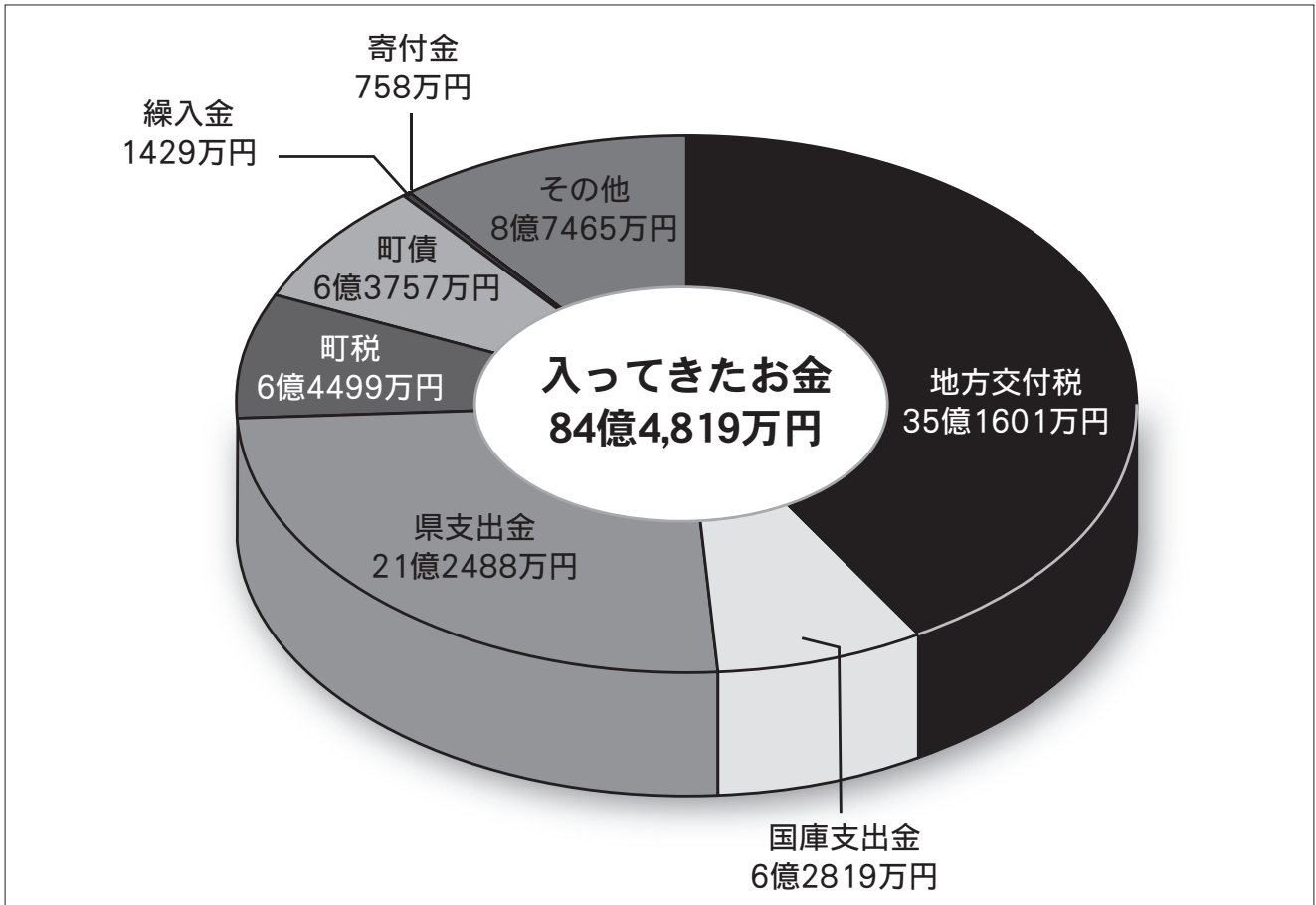
※水道事業特別会計の資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資本金で補てん

実質収支に関する調書

区分	金額
歳入総額	84億4,819万円
歳出総額	82億5,268万円
歳入歳出差引額	1億9,550万円
翌年度へ繰り越すべき財源 (繰越明許費繰越額)	2,352万円
実質収支額	1億7,198万円

平成26年度 一般会計

平成27年9月定例会（第4回）で26年度一般会計、



町民1人あたり 1年間で 使われたお金



決算審査報告

一般会計

在の登録台数は、何台か。

問 普通交付税が減少する中、特別交付税が7、300万円増加した要因はなにか。

答 久米商船の赤字補填とフェリー琉球の買取りに対する補助分が増額の要因です。

問 町民税において、現年度分の収納は良いが、滞納繰越分については3、000万円余り未済入がある。その対策は

答 現年度分の徴収を強化することで滞納繰越の圧縮につなげ、更に滞納分収納についても強化します。

問 軽自動車税に、現年度、過年度に滞納がみられるが、現

在の登録台数は、何台か。

答 全体で5441台、軽自動車が約4000台、バイクが約1400台となっています。

問 美しい田圃事業は、何処に委託しているか。場所は何処なのか。

答 海を守る会に委託し、事業内容として字仲地の棚田に稲や田芋を植えています。荒蕪地解消が周囲に拡がり効果を上げています。ことと、体験学習でも効果を上げています。

問 FM久米島に対する補助金、276万8千円の決算があるが、運営状況は、どうなっているか。

答 現年度採択、次年以降採択、また基盤整備、水質保全など、それぞれの事業

收支状況は、良好だと報告を受けていて、補助金は、平成26年度で打ち切りしました。

問 泊フィシヤリーナ使用料、滞納繰越64万6千円上がっている、いつごろの滞納か。どのように収納させるのか。

答 平成23年度までの滞納です。滞納者と面談の上、強く説明し収納に努めます。

問 農地管理事業で、旅費114万円、使用料291万円上がっているが、その内容は、

答 現年度採択、次年以降採択、また基盤整備、水質保全など、それぞれの事業

個別にヒヤリングあります。使用料についてはOA機器の使用料となっています。

問 土地改良事業で、3、486万円、支出があるが両土地改良区の滞納は、いくらに上がっている。

答 最新の資料は、手元にあります。未納金を減らす努力を重ねてまいります。

問 スクールカウンセラー配置事業の事業内容は、

答 町内の学校で1日4時間、月12日間、学力面、友人関係や不登校の悩みなどの相談に対する事業です。

問 英語指導員配置事業に211万円の決算が上がっている

答 3年生から6年生まで指導しています。

問 消防車両管理事業で107万7千円の決算があがっているが、その内容と、消防車両の耐用年数は、

答 ほとんどが、車検費修理費で、耐用年数は、8年ですが、多くの車両が14年から15年経過しています。

問 食の自立支援事業で何名の方に何食、配食しているか。

答 平成26年度は、98名の実績です。

問 総合福祉計画の進捗状況と社協との連携は、

答 高齢者福祉計画と障害者福祉計画は、できあがっています。次年度から社協との連携をしていく考えです。

問 アルミ缶リサイクル焼却方法は、

答 アルミ缶については、出荷の時重量を計測し、収納時の伝票と照合し確認します。

特別会計

水道事業会計

・水道事業会計
 儀間ダムの工事負担金の総額と負担期間は、

付帯工事がすべて、できあがった後、決まります。

後、決まります。

決算審査は、議長を除く13人の委員（議員）で構成された特別委員会を設置し、9月9日（水）、10日（木）の2日間にわたって審議しました。審査の中から主な質疑内容を報告します。

基金(資金積立)残高	
基金名	残高
財政調整基金	13億9908万円
地域振興基金	10億4957万円
減債基金	5926万円
地域福祉基金	5502万円
土地開発基金	1億8146万円
中山間ふるさと基金	1870万円
庁舎等新築基金	2億6180万円
国保保険給付準備基金	2398万円
環境保全基金	91万円
ふるさと納税基金	1795万円
地域雇用創出基金	2198万円
前村幸秀人材育成基金	1億9243万円

基金とは条例により、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て又は、定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産をいう。基金残高が多い方が貯金が多いといえる。

問 万円の黒字にもかかわらず、財政補填線

決算で4747

開催すべきであったが、

●国民健康保険会計

答 M放送などをとおして、町民に周知をはかり接続率を高めていきたい。

答 協議すべき事案がなかったため開

●下水道事業会計

問 下水道の接続率が依然、低い、接続工事費の貸付制度を周知するとともに、地域の理解を得るような努力すべきでないか。

入金1411万円の歳入がある。滞納も5100万円あり、徴収を強化すべきである。と指摘がありました。国保運営協議会費38,000円の不用額がでている。運営協議会年一回以上は、開催すべきでは、なかったか。

9月定例会で決まったこと

平成27年9月(第4回)定例会は、9月7日から25日までの19日間の日程で行われました。定例会では、平成26年度の決算をはじめ議案10件、認定5件、同意3件、報告2件を審議し、すべて原案どおり可決・採択しました。7日の一般質問では6人が登壇し、活発な審議が行われました。

平成26年度決算 ※全員賛成で認定

- 一般会計決算
 - 国民健康保険特別会計決算
 - 後期高齢者医療特別会計決算
 - 下水道事業特別会計
 - 水道事業会計
- 詳しい内容を2～3ページに掲載

平成27年度補正予算 ※全員賛成

- 一般会計補正予算(第2号)
79億5719万円(4億1430万円増)
- 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
15億3208万円(8773万円増)
- 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
7403万円(209万円増)
- 下水道事業特別会計補正予算(第1号)
3億5306万円(1510万円増)
- 水道事業特別会計補正予算(第1号)

条例の改正 ※賛成多数可決

●久米島町個人情報保護条例の一部を改正する条例について

番号法が平成25年5月31日に公布され、平成28年1月から「個人番号」の利用が開始されます。番号制度導入に伴い、きめ細やかな社会保障給付や行政事務及び手続きの簡素化・負担軽減が実現でき、これら業務の実施過程において、多くの「特定個人情報」が利活用される。

一方、個人番号が不正に取り扱われると個人番号をキーに集約された特定個人情報が不正に閲覧・漏えいされたりするなど様々な問題が懸念されるため、番号法では、特定個人情報を取り扱う者にはこれまで以上に厳格な情報管理・保護措置を講じなければなりません。

また番号法第31条では、地方公共団体が保有する特定個人情報の適正な取扱いや開示、訂正、利用の停止等を実施するため必要な措置を講じなければならない旨が規定されています。

このことから、久米島町が保有する特定個人情報についても必要な措置を講ずるため、久米島町個人情報保護条例を改正する必要がある。

●久米島町手数料徴収条例の一部を改正する条例について

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)の施行に伴い、個人番号カードの再交付の手数料を新たに定める必要がある。

犯罪被害者等給付金の支給等に関する法律の一部を改正する法律が平成20年7月1日に施行されたことに伴い、当該条文を改正する必要がある。

●久米島町健康福祉施設の設置及び管理に関する条例について

肥満を起因とする糖尿病等の生活習慣病が増加し、65歳未満の早世日本一となった沖縄県において久米島町は男性10位、女性20位となっています。保健事業実施計画（データヘルス計画）の目指す「健康格差の縮小」を実現するためには、予防改善が可能である生活習慣病を食生活改善と運動習慣の定着により減少させこの危機的状況を打破しなければなりません。

旧久米島中学校跡を町民の生活習慣病の予防改善、健康づくりの拠点として、「久米島町健康福祉施設」を設置し、その管理条例を定める必要がある。

条例の改正 ※全員賛成

●地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件を定める条例について

久米島町総合計画基本構想を議会の議決すべき事件として定めるため、条例を制定する必要がある。

報告

●平成26年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告

●平成26年度久米島町教育委員会の事務に関する点検・評価報告

一般審議 ※全員賛成

●第2次久米島町総合計画基本構想について

●議決内容の一部変更について（儀間漁港第2護岸整備工事請負契約）

1億1653万円（605万円増）

●平成27年度久米島町縦断線道路改良工事請負契約について

5346万円

●儀間漁港第2防波堤整備工事請負契約について

6858万円

専決処分 ※全員賛成

●平成26年度港湾施設使用料延滞金の支払い

●久米島町営路線バス購入物品売買契約の締結

物件移転補償契約 ※全員賛成

●物件の買い取りについて

◎物件の所在地：久米島町字仲泊

●物件の買い取りについて

◎物件の所在地：久米島町字仲泊

委員の選任・任命 ※全員同意

●教育委員会委員の任命

中島 美幸 氏

第4回臨時会で決まったこと

会期：平成27年11月4日

請負契約 ※全員賛成

●久米島町地域支援交流学習センター改修工事請負契約

◎契約の方法 指名競争入札

◎契約金額 6318万円

◎契約の相手 (株)儀間建設

請負契約 ※全員賛成

●スハラ地区水管理施設設置工事請負契約

◎契約の方法 指名競争入札

◎契約金額 5799万円

◎契約の相手 (株)高良建設

問 地域行政懇談会の対応は

答 各課で対応している



翁長 学 議員

翁長 二六年度に、地域行政懇談会が行われたが、二七年度以降の町の計画にどう取り上げられているか見えてこない。

町長 各字から出された要望等については、すぐに実施できるものについては各課で個別に対応している。

翁長 私が参加した比屋定地区の中では、新原に流れている水の農業用水に活用できないか、タチジャミを上の方から眺め

る場所があり展望台を新たに築く提案もある。

大田建設課長 宇江城、比屋定地区畑地灌漑の調査設計に入って終わっている。

保久村環境保全課長 タチジャミ周辺は、自然公園であり整備をする必要があるか調査をしたい。

翁長 大岳地区では、仲村渠池の整備、町営住宅の建設、農道の整備の中でおぼけ坂の道路を大型バスが、Uターンして戻らなければならぬ。通り抜けできるように整備の要望があった。

議会の傍聴へ行こう

次回定例会は**12月17日(木)** 開会予定

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われています。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。今、まちづくりがどのように行われているのか、町民、議会、役場（執行部）みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めていくためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

仲里庁舎1階にて
一般質問の様子を
テレビモニターで
ご覧いただけます。

12月17日 午前10時～

問 幼稚園の統廃合は

答 28年度統廃合



玉城安雄 議員

玉城 統廃合検討委員会を設置し議論しているが進捗状況は、

教育長 仲里幼稚園と清水幼稚園の2園に統廃合することが決定した。

玉城 今後のスケジュールは

教育長 統廃合準備委員会を組織28年4月1日統廃合に向け取り組む。

玉城 通園については

教育長 2園に統廃合される、美崎、久米島、大岳、比屋定幼稚園については通

園バスで対応。
玉城 給食については

教育長 各幼稚園には配膳室等がないことから給食の実施については考えていない。

玉城 預かり保育の

連絡体制、通園、保育時間等については

教育長 預かりの指定区域は変わらないため現状通りの実施になる。

問 議会答弁の検討事項等は

答 責任を持って対応

玉城 過去に私が取

り上げた質問に対し、検討する等の答弁について現段階での状況を伺う。初めに公立図書館の設立検討委員会の設置はどうなっているか。

町長 26年度の立ち

上げを目指していたが諸事情で立ち上げていない、年内に立ち上げるよう努める。

玉城 窓口サービス

向上の取り組み

町長 町民課窓口を総合案内窓口として位置付けて、各種相談に対応している。陳情、苦情、要請等については各課で記

録し全庁的に共有でき

るよう処理簿を作成し取り組んでいる。
玉城 窓口接遇マニュアルの作成については

町長 作成はしていないが、日々の業務

の中で職員の資質の向上、町民サービスの向上に取り組んでいる。

玉城 一般質問に対する検討事項年1回の報告については

町長 一般質問であ

げられる事項の中には、県や他機関と調整等で方針決定や、実施に時間を要するため現状通りとした

い。

玉城 一般質問は、地域を代表する議員の活動にとつては重要なものである、その代表機関である議会での答弁には今後

も責任を持ち対応してもらいたい。



棚原哲也 議員

問 イーフビーチの砂の飛散対策は

答 関係課を含め取り組む

棚原 台風襲来の度に重機を投入する整備費用は

町長 作業は三日で約三十万円程度

棚原 台風九号に要した費用一回でかかっているのに

新里商工観光課長

八日間経費は約七十五万円かかっている。

棚原 奥武島の西海岸、イーフビーチ砂問題で県へ要請した。担当課も国と調整する。と述べている。専門家の対策は、必要ではないか。

新里商工観光課長

イーフ地区と関係課含め取り組んで行く。

問 泊フィッシャリーナの駐艇場が足りませんが対策がとれないか。

答 駐艇場を整備するメニューがないか検討をしていきたい

これも質問

問 温度差発電は

答 海洋温度差発電がメインに機能試験を行う予定

棚原 管工事で八十億円の費用。整備するには二百億円との説明であった。美崎地区の電力の需要し

かない。別の再生エネルギーも併せて検討して行く必要がある。

中村プロジェクト推進室長 二百億円近くの費用予定だが、町の再生可能エネルギーのメインは海洋温度差発電である。

問 公共施設の利用実態は

答 古民家風情を残して活用
真泊は、製造ラインを整備

棚原 仲原家は古民家で修復するとして

中村プロジェクト推進室長 IT機器や空調関係

実際の雇用の効果はどうか。

いるが空調設備、IT機器を整備する必要があるか。

係を古民家の風情を残したまま何か出来ないか提案している。

中村プロジェクト推進室長 三十名と当初説明

町長 空調やIT機器整備をする方向です。

棚原 真泊ターミナルは雇用効果がある

と説明があつたが、あとには十名を目標と聞いています。

問 ショウキズイセンの 群落拡大を



仲村昌慧 議員

答 群落の規模拡大を図る

仲村 ショウキズイセンの群落については、空港入口より長竹松に向けて、多くの花が咲き好評である。群落の規模拡大については、5年計画でショウキズイセンの増殖に取り組んでいるが、群落づくりについてどう進めていくのか。

町長 ショウキズイセンは木陰の方が生育がいいので空港入口から長竹松並木に増殖をしている群落の規模拡大を図る。今後は、シンリ浜公園周辺、パークゴルフ場周辺の群落づくりを検討したい。



仲村 ショウキズイセンの群落が久米島の名所になるようなかたちで取り組んでいきたい。

町長 シーサーの設置は検討しているところである。その他の観光地の公衆トイレや草刈りなど清掃や補修等については、適宜行っている。



問 観光施設の管理は

答 清掃や補修等は適宜行う

仲村 久米島観光は30年度に観光入客数を12万人目標にしているが、島内の観光施設は十分に管理されているか疑問である。例えば、比屋定展望台のシーサーが数年前の台風で壊されているが、いまだに修復されていない状況である。既存の観光施設の管理は充分か。

町長 シーサーを修復してほしいと要望があつたが長年放置してきた。要望に対して早めに対応すべきでないか。

仲村 シーサーを修復してほしいと要望があつたが長年放置してきた。要望に対して早めに対応すべきでないか。

町長 今年度中にある程度方針を決めて早い時期に設置できよう調整したい。

問 鳥島射爆撃場の早期返還と小児ガン対策を

答 小児ガンを重視したい



宇江原総清 議員

宇江原 アメリカ・日本政府は、隠ぺい、偽装等の体質と思っているか。

町長 両政府からの正式な報告、回答は何も真実であると思っ
て止めているが、万が一、隠ぺい等があれば強く抗議をしていく。

宇江原 両政府は、広島、長崎被爆投下、沖縄でのヘリ墜落や鳥島での放射性物質問題で隠ぺい等した。町長の答弁を聞く

と両政府の隷属だ。町長は町民の生命、健康等の保護を念頭に置くべきだ。何故か。町は人口は八千三百人で、その中に小児ガンが五名。北茨城市は人口四万四千人で小児ガン三名が発症で、喧々譁々の論争となつている。

一般的に小児ガンの発症は百万人に一人〜三人だと言われている。このことから、いかに町に小児ガンが多いかという事。町長はどう思うか。

町長 五名の数字の報告は現在、私は受けてない。事実とすれば重要視し、検討していきたい。取組みは担当課と連携していく。

問 ふれあい公園等の護岸改修を

答 コンサルで調整・分析したい

宇江原 ふれあい公園一带は何度も越波で大きな被害を受けている。その原因は、同公園一帯のコンクリ護岸の工法と小港橋のボトルネック及び浦地川の狭さにあると見ている。八月二四日の台風でも越波して付近の民宿や商店では、屋内も冠水した。二三年やそれ以前にも多大な損害を受けているが、

宮城県の松島や大宜味村の塩谷海岸、北谷町の安良波海岸等を参考にされたい。海岸線改修について町長の考えを

県や町は、何も対処しようとしなない。鳥島漁港の改修工事で継ぎ接ぎ工事をした。その状況で潮位が上がって、写真館近く

町長 今のガラサー山の防波堤を修復か全部取払って水流を良くするか検討したい。ヒューム管やカルバートボックスに対するコンサルの調査を入れさせ、分析をして今後に生かす。
宇江原 自然を勉強して、失敗を恐れるな、です。

問 儀間川の改修計画は

答 県に発注要請する予定



崎村 正明 議員

崎村 山田橋から久米島電力前までの間、大雨が降るたびに川が冠水している為、拡張工事や嵩上げ及び改修工事が、是非必要だと思つた。

町長 県河川課による儀間ダムの治水効果を検証し、緊急性等を考慮して事業採択に向けて検討したい。

崎村 儀間川には草木等が結構生えている為、維持管理工事及び浚渫工事として発注要請はできない

か。

建設課長 山田橋から河口までは、浚渫している実績があり南部土木と協議したい。

崎村 河口が砂で堆積され水流が非常に悪い為暫定的に浚渫工事はできないか。

建設課長 県に発注要請は、出す予定にしている。河口が今年3月と同じように堆積すれば、町で浚渫をやつて行きたい。

崎村 六本松から山田橋の間がサガリバナや川石などで豊かな自然が今現在残されている。その区間を保全する考えはあるか。

建設課長 環境調査自然の保護が第一テーマであり、十分に対応したい。

問 儀間一号线法面崩壊の原因は

答 根本的な対策工事を行う

崎村 儀間からクリンセンターや火葬場に行く手前の間知側が法面崩壊した原因は。

町長 儀間ダム土取るか。

り場から雨水が一箇所に集中し流れた為、法面崩壊したと思う。

崎村 今後の対応は、どのように考えているか。

建設課長 県ダム事務所からは、早急に法面工、排水工等、根本的な対策工事を行う予定である。と報告を受けている。

問 農業用取水施設の設置は

答 改修し措置を取りたい。

崎村 嘉手刈地区には、農業用取水施設が一カ所もない為農家の皆さんは、除草剤の散布等に非常に困っている。取水設備を設置する考えは、

町長 当面は、椎名橋の取水施設や椎名地区の取水栓を農家が利用しやすいように改修し措置を取りたい。

崎村 農家の皆さん

の意見を拝聴し、適切な設置場所を選定して欲しい。

■ 平成27年 8月 ■■■■■■■■■■

- 11日・町村議会議長会正副議長・正副委員長研修会に議長ほか出席
- 12日●広報委員会
- 14日・後期高齢者医療保険広域連合会定例会に議員出席
- 15日・JA組合員感謝の集いに議長出席
- 16日・与那原大綱曳まつりに議長出席
- 17日・みどり丸慰霊祭に議長出席
- 18日・沖縄県介護保険広域連合定例会に議員出席
- 31日●議員全員協議会
 - ・町営塾開所式に議長ほか出席

■ 平成27年 9月 ■■■■■■■■■■

- 2日●議会運営委員会
 - ・肉用牛共進会に副議長ほか出席
- 3日・球美の日の集いに議長ほか出席
 - ・地域創生シンポジウムに議長出席
- 5日・全島エイサーまつりに議長ほか出席
 - ・ガーデンヒルズコンサートに議長ほか出席
- 4日・久米島町防災訓練に議長ほか出席
 - ・中体連評議委員研修会懇談会に議長出席
- 6日・イーフまつりに議長ほか出席
- 7日●9月定例会
- 8日●9月定例会
- 9日●決算審査特別委員会
- 10日●決算審査特別委員会
 - ・海洋フィールドコンソーシアム会議に議長出席
- 12日・久米島町古典民謡大会に議長ほか出席

- 13日・比屋定小・久米島小・大岳小運動会に議長ほか出席
- 17日・字仲地角力大会に議長ほか出席
- 18日・町敬老会に議長ほか出席
- 19日・特別養護老人ホームくめしまの敬老会に議長出席
- 25日●議会運営委員会
 - 9月定例会
 - 広報委員会
 - ・ハワイアンフェスティバルに議長ほか出席
- 26日・久米島和牛改良観月会に議長ほか出席
- 27日・仲里小に議長ほか出席
 - ・兼城獅子舞に議長ほか出席

■ 平成27年10月 ■■■■■■■■■■

- 2日・アメリカ総領事館表敬に議長対応
- 3日・美崎小運動会に議長ほか出席
- 7日・沖縄県町村議会議長会定例総会に議長出席
- 8日・管内離島行政視察研修（渡名喜村）に議長出席
- 11日・町民運動会に議長ほか出席
- 16日・県教育庁要請へ議長出席
- 17日・球美の杜感謝会へ議長ほか出席
 - ・久米島地区小体連陸上大会へ議長出席
- 21日・沖縄県離島振興市町村議会議長会臨時総会（伊是名村）に議長出席
- 23日・南部広域市町村圏事務組合議会定例会に議員出席
- 25日・久米島マラソンに議長ほか出席
- 28日・町村議会議員・事務局職員研修会・交流会に議長ほか出席

編集後記

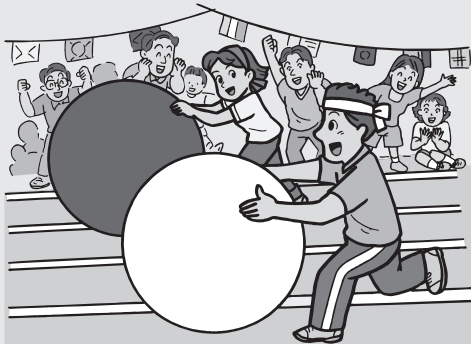
町民運動会に予備日を、今年も町民運動会が中止になって残念、

去年は台風で今年は雨で中止になり町民運動会を楽しみにしている町民もたくさんいる中で2年連続中止は寂しく、その日のために毎日練習を頑張っている人もたくさんいると声がある。年に一度町民が一つになれる大きなスポーツイベントなので、ぜひ予備日を設定し毎年実施してほしい。

広報委員

(饒平名)

- 仲村昌慧
- 崎村正明
- 翁長学
- 宇江原 総
- 饒平名 智弘



CV-22オスプレイの沖縄県内訓練場使用に 断固反対する抗議決議

沖縄防衛局から説明のあった空軍特殊作戦コマンド、C V-22オスプレイの横田飛行場配備に関する環境レビューによると、沖縄県内の訓練場を使用することと、弾薬使用が一部の場所において増加する見込みと明記されており、県民に大きな不安と衝撃を与えている。

久米島町議会は、平成24年7月23日、MV-22オスプレイの普天間飛行場への配備反対を決議した。

C V-22オスプレイは、MV-22オスプレイに比較し事故比率が3.4倍高いことが公表されている。このような危険極まりない米軍機が沖縄県内の米軍基地に飛来した場合、鳥島射爆撃場において空対地射撃訓練をおこなうことは、明白に想定できる。鳥島射爆撃場の周辺は、久米島漁業協同組合所属の漁民にとって良好な漁場であり、漁場上空でのC V-22オスプレイの飛行は、漁民に不安と恐怖を与えかねないものである。

鳥島射爆撃場は、戦後70年にわたり、米軍基地に提供され、その間、町民にとって大きな負担となってきた。同時に長年の射爆撃訓練により、島の形状が失われ、領土保全を図る上でも重大な問題であることから、これまで再三にわたり鳥島射爆撃場の返還を要求してきた。

基地負担の軽減策として、整理縮小が進む中、C V-22オスプレイ、横田基地配備に伴う訓練の増加は、鳥島射爆撃場の恒久的な固定に繋がるもので、住民の切なる声を無視し、訓練計画を進めようとする日米両政府に強い憤りを禁じえない。

よって久米島町議会は町民の生命、財産及び安全で平穏な生活を守る立場からC V-22オスプレイの沖縄県内訓練場使用に断固反対し、厳重に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を強く要求する。

記

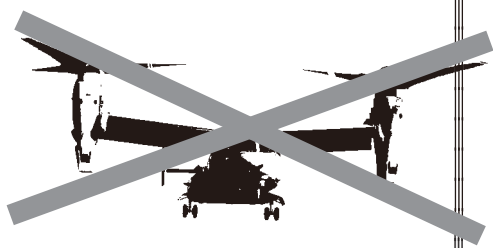
1. C V-22オスプレイの沖縄県内訓練場使用計画を撤回すること。

以上を決議する。

平成27年11月4日
久米島町議会

あて先

駐日米国大使・在日米軍司令官・在沖米四軍沖縄地域調整官・在沖米総領事
嘉手納基地第18航空団司令官



CV-22 オスプレイの沖縄県内訓練場使用に 断固反対する意見書

沖縄防衛局から説明のあった空軍特殊作戦コマンド、CV-22 オスプレイの横田飛行場配備に関する環境レビューによると、沖縄県内の訓練場を使用することと、弾薬使用が一部の場所において増加する見込みと明記されており、県民に大きな不安と衝撃を与えている。

久米島町議会は、平成24年7月23日、MV-22 オスプレイの普天間飛行場への配備反対を決議した。

CV-22 オスプレイは、MV-22 オスプレイに比較し事故比率が3.4倍高いことが公表されている。このような危険極まりない米軍機が沖縄県内の米軍基地に飛来した場合、鳥島射爆撃場において空対地射撃訓練をおこなうことは、明白に想定できる。鳥島射爆撃場の周辺は、久米島漁業協同組合所属の漁民にとって良好な漁場であり、漁場上空でのCV-22 オスプレイの飛行は、漁民に不安と恐怖を与えかねないものである。

鳥島射爆撃場は、戦後70年にわたり、米軍基地に提供され、その間、町民にとって大きな負担となってきた。同時に長年の射爆撃訓練により、島の形状が失われ、領土保全を図る上でも重大な問題であることから、これまで再三にわたり鳥島射爆撃場の返還を要求してきた。

基地負担の軽減策として、整理縮小が進む中、CV-22 オスプレイ、横田基地配備に伴う訓練の増加は、鳥島射爆撃場の恒久的な固定に繋がるもので、住民の切なる声を無視し、訓練計画を進めようとする日米両政府に強い憤りを禁じえない。

よって久米島町議会は町民の生命、財産及び安全で平穏な生活を守る立場からCV-22 オスプレイの沖縄県内訓練場使用に断固反対し、厳重に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を強く要請する。

記

1. CV-22 オスプレイの沖縄県内訓練場使用計画を撤回させること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年11月4日
久米島町議会

あて先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣
外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄及び北方対策担当大臣
沖縄防衛局長 沖縄県知事 沖縄県議会議員

新議員の顔ぶれ

①職業 ②年齢 ③住所
④当選回数(合併前からの通算) ⑤最終学歴
(上段右から得票順)



吉 永 浩

①会社員 ②35
③山城104-1 ④新
⑤沖縄県立看護大学



盛 本 實

①無職 ②62
③西銘866 ④新
⑤崇城大学



喜久里 猛

①農業 ②68
③兼城170-3 ④現5
⑤京都府立桃山高校



玉 城 安 雄

①農業 ②56
③比嘉247 ④現2
⑤沖縄国際大学



饒平名 智 弘

①農業 ②57
③比嘉160-66 ④現3
⑤沖縄工業高校



翁 長 学

①農業 ②54
③宇江城759 ④現3
⑤久米島高校



赤 嶺 秀 徳

①無職 ②62
③儀間26 ④新
⑤久米島高校



崎 村 正 明

①農業 ②51
③仲泊862-38 ④現3
⑤久米島高校



仲 村 昌 慧

①農業 ②60
③山里89 ④現6
⑤沖縄大学



幸 地 猛

①農業 ②67
③比嘉97-11 ④現2
⑤久米島高校



棚 原 哲 也

①自営業 ②63
③謝名堂548-24 ④現2
⑤沖縄水産高校漁業専攻科



安 村 達 明

①自営業 ②66
③謝名堂548 ④現3
⑤近畿大学中退



平 良 弘 光

①農業 ②57
③宇江城1175-3 ④新
⑤鯉洲学園中退



喜久村 等

①農業 ②61
③宇根5 ④現2
⑤久米島高校中退